



# としょかん 図書館だより

長子配布

四十万小学校図書館 令和6年5月号

## 読めば実のなる木



今年も、図書館のろうかに【読めば実のなる木】があります。毎月の終わりに、たくさん本を読んだ人の名前を発表していきますので、どうぞ楽しみに！

あたらしい学年になりました。今年も、いろいろな本との出会いがありますように！今月は、学校が出てくる本をしょうかいします。どれも図書館にあるので、ぜひ読んでみてください。

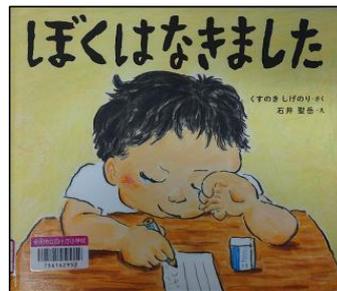
### 《1・2ねんせいにおすすめのほん》



くんちゃんのはじめてのがっこう

(ドロシー・マリノ さく)

こぐまのくんちゃんは、はじめてがっこうへいくひ、どんなべんきょうをするのか、ときどきしながら、きょうつにはいっていきました。



ぼくはなきました

(くすのり しげのり さく)

「じぶんのいいところ」をみつけてカードにかくことになったとき、なかなかみつけれないそうたくんに、せんせいは、やさしくこえをかけました。

### 《3・4年生におすすめの本》



どうぶつがっこう

(トビイ ルツ 作・絵)

『どうぶつがっこう』では、どうぶつたちが先生、にんげんの子どもがせいとです。まいにち楽しくみんなで『自分』を『けんきゅう』して、自分のとくちょうをはっ見していきます。



たんぽぽ先生あのおね

(宮川ひろ 作)

3年1組の上田先生は、たんぽぽ先生とよばれています。クラスのみんなは、先生に話したいことを「あのおねちょう」というノートに書いて、先生に読んでもらいます。

### 《5・6年生におすすめの本》



こんにちはアグネス先生  
～アラスカの小さな学校で～

(K・ヒル 作)

アラスカの小さな学校に、新しくやって来たアグネス先生は、フレッドたち12人の生徒に、いろいろなことを楽しく教えてくれました。やがて、先生とのお別れの季節がやってきます。



ぼくらの先生!

(はやみねかおる 著)

『わたし』は、小学校の先生だった時に体験したいろいろなふしぎな事件について、妻に話しているうちに、教師だった時にはわからなかったいろいろなことに気が付きました。